# 地域とのつながり

地球デザインスクールの活動に賛同いただいた多くの方々に物品や活動で ご支援をいただいた。(五十音順、敬称略)

ご寄付

奥口 陽登、近藤 正治、品川 勇、 たかはし きよし、田中 明男、 中村 孝太郎、硲 紀久子、安田 潤



側田良孝、嶋田勇、 たそがれ組、中村 孝太郎





# 人材育成

大学生、高校生を中心にキャンプや園内整備の活動の協力をいただいた。 小学生時にキャンプに参加したこどもが、高校生ボランティアとして参加した。 また、長期で関わる研修生制度も実施。新たな人材育成が始まる。

ボランティア

87名(宮津高校、峰山高校、海洋高校、久美浜高校、京都産業大学など)

65名(チーム旦波、京都先端科学大学、京都府立大学、京都府立林業大学校)

2名

老籾千央:2ヶ月 間柴小春:2週間







研修•視察

岡山県・西粟倉村にて株式会社エーゼロの地域づくりの取組を視察(2泊3日) (参加メンバー:水野理事長、野木俊宏、小島広)

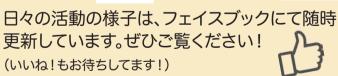
# 活動の様子



京都府立 丹後海と星の見える丘公園



地球デザインスクール



# 活動に参加する

日程など応相談





キャンプや森づくりなどでは、様々な方の ご協力が必要です。社会人の方も大歓迎! ぜひ興味ある方はご一報ください!

E-mail/e-ds@e-ds.org



みずの てつお (理事長)・曽和 治好 (副理事長)・清水 睦 (常務理事)・市瀬 拓哉 上岡 典子・奥谷 三穂・塩見 篤史・スズキキヨシ・野村 和弘・橋本 忠・吉田 博次



2012 年より理事を勤めた、久保善康さんが 2018 年 10 月に な立ちました。「丹後語り部の会」代表としてもご活躍され、地域に



- ・清水 睦(事務局長)・太田 征紀・德本 英明・野木 俊宏
- ・橋本 美有希・小島 広
- 市瀬 拓哉 (非常勤)・小林 秀美 (非常勤)



〒626-0202 京都府宮津市字大島 496 番地 2 地球デザインスクール TEL/070-2315-5050 E-mail/e-ds@e-ds.org http://e-ds.org/





## Concept

# 「なんとかなる」を丹後から

森、里、海に囲まれた自然豊かな丹後の暮らしの中に息づく経験、技、知恵に裏打ちされた 「なんとかなる」という自信。

丹後で経験し、考えて、わかって、自ら行動できるように…

どんな状況でも「なんとかなる」という確固たる自信を育む活動をこれからも行っていきます。

# 理事長あいさつ



みずの てつお

『「なんとかなる」を丹後から』を合言葉に、この一年、活動を行ってきた。 自然を相手に向き合うには、「行き当たりバッチリ!」の精神で臨むほかない。 毎年のようにもう馴染みとなってしまった天候不順や異常気象など、何が起こっても おかしくないし、自然環境の変化のみならず、少子高齢化や地域崩壊といった暮らし そのものがおかしくなってきている。そんな状況にあって、めげることなく、諦めず、 嘆かず、「なんとかなる」という気持ちには、なんとかしようという地に足をつけた 確かな感触が感じられる。

この一年、都市景観大賞という顕彰で景観まちづくり活動・教育部門優秀賞をいただ いたことは、大きな励みになった。一方で、丹後地域での語り部活動で地元の人から の人望を集めていた久保理事が逝かれたことは、大変残念で、まだまだいろいろ期待 していただけに惜しまれると同時に、感謝とご冥福を祈ります。

森には死と生が折り重なって命を育んでいる。

そんな自然の巡りを糧としつつ、確かな歩みを刻んでいきたい。

# 白主事業

小学校低学年向けのキャンプをニーズにこたえて初開催。 これまで丹後教育局が主催であった「はぐくみフェスティバル」を引き継ぐ。

# 自然体験

### 【通年プログラム】

☆幼児向け親子参加企画(年10回)

- ・どんぐりようちえん:194名
- ☆小学生向け自然体験企画(年6回) ·森もりキッズ(高学年):64名
- ·森もりキッズ Jr(低学年):45名



【その他プログラム】

- うみほしDAY:110名
- ・田ガキになろう!:54名
- ・ユニバーサルキャンプ:6名
- ・うみほしファンキャンプ:10名

【丹後地域の小学生対象プログラム】

・丹ガキになろう!(夏・冬) 全2回 参加者合計 35名

【京阪神地域の小学生対象プログラム】

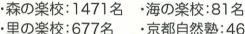
- ・夏ガキになろう!(1週間)
- ・夏ガキになろう! (2泊3日)
- ・はじめてキャンプ(2泊3日)
- ・冬ガキになろう!(2泊3日)
- ·春ガキになろう! (2泊3日)

全5回 参加者合計 67名

自然体験に参加した人数







·京都自然塾:460名

·丹後学:91名

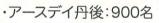
実施の学校数

環境教育に参加した人数









- ・森の美術館:251名
- 夜カフェ:56名
- ・TANGOはぐくみフェスティバル:262名

づくり活動・教育部門優秀賞を受賞

施設関係者の会議を1回実施 今後、若手メンバーで企画検討。

平成30年度都市景観大賞 景観まち



MFA

小児救急医療講座を全2回実施。 プログラム参加者:6名

アルモン

丹後地域内の事業者が作成した お土産品や物品などを販売。

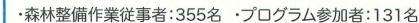
京都府「環境担い手づくり推進事業」を受託。再生可能 エネルギーについて学ぶプログラムの実施や絵本を作成。



・スタンプラリー参加者:93名・絵本作成:600冊 ・プログラム参加者:142名

# 助成金事業

林野庁「森林山村多面的機能発揮対策事業交付金」採択。 森林整備や森林について学ぶプログラムを実施。





# 公園事業

京都府立丹後海と星の見える丘公園の指定管理者の4期4年目。(5年更新) 平成30年7月豪雨の影響もあったが、新設備も増えた。









こどもの森内の湿地において2012年よりハッチョウトンボが 棲みやすい環境を整備。2018年は過去最高の個体数 (112匹)を記録。(日本昆虫学会会員・嶋田勇氏調べ)

平成30年7月豪雨や大型台風の影響により、園内のフィールド も一部倒壊。現在も立入制限区域がある。(2019年5月現在) (立入制限区域:小松浜~風の谷、こどもの森林内の一部)

# 宿泊



豪雨や台風によるキャンセル、ボイラー改修工事に 伴う宿泊受入制限(2018年11月~2019年2月)が あったが、宿泊者数は公園開園以降、過去2番目の 実績であった。





# News!

公園に新しい施設・設備が登場!海洋高等学校と共同で「魚魚デッ木」を手づくりで製作。 京都府工事にて風呂の熱源を薪ボイラーと太陽熱集熱器に改修し、大幅に熱効率向上。









# 財務状況

※税抜き金額 ※収入・支出の差額分は次年度へ繰越し

